

平成 28 年 6 月 2 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 ふじわら 孟



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>①農業生産工程管理 (GAP) の普及強化を。</p>	<p>農水省は、GAPの強化に向けた行動計画を策定した。今後の輸出拡大や2020年に控える東京五輪・パラリンピックも視野に国の指針に基づいた産地や経営体を増やし、世界に通用するグローバルGAPなどの普及も図る狙いである。それと現行では、ばらつきが見られる国内GAPの内容充実や、新たなGAPの策定も目指すという。また、持続可能性を打ち出した2012年のロンドン五輪では、食料の調達基準にGAP取得が前提となっております。東京五輪・パラリンピックにおいて十勝幕別の農産品が確実に使ってもらうために町は、GAPの普及にテコ入れをすべきと考え町長に伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 GAPへの取り組みは今どのようなになっているのか。 2 GAPは何のため誰のために。意識・意向調査をすべき。 3 これからに向けて。
<p>②錦町の古民家を幕別情熱学校にして活用を。</p>	<p>若者の活力を活かしたい、高齢者の経験を活かしたい、幕別を熱く愛する情熱を持った人材を育成する学校(居場所)を設立すべきです。この地域は糠内通り商店街と言われ、対面販売の商店が今も残り病院を中心にして、薬屋さん、花屋さん、自転車屋さん、金物店など昭和の匂いを残す地域であり、その中心に古民家を町の憩いの場として活用する、コミバスも通ります、時間待合い場にも使えます、このままでは、消えていくだけです、歴史の証拠をいかに残すかを含め地域創生や総合的将来計画などを歴史豊かな施設の中で検討することも良いのではないかと。</p>